現研31周年

第17回パワーアップ研究セミナー

# 21世紀―戦略賃金の開発

## 新10年の人計画を発進させる

**参加をお勧めする人**

- **経営の構造改革を推進する方**
- **計画立案のための情報探索を進める方**
- **人事制度の改革に則して問題解明をめざす方**

■ 講　師　㈱現代経営技術研究所
　　上級主任研究員　大島 和義

■ 日　時　1997年7月10日（木）
　　13：15～16：00

■ 場　所　サンケイ会館（大手町）502号室
　　＊裏面地図をご参照下さい。

現研 IME
㈱現代経営技術研究所
［本　部］〒113東京都文京区本郷1－25－25 日商連ビル　☎（03)3813－7338㈹ FAX(03)3813－6964
［経営調査部分室］〒113東京都文京区本郷2－27－17 MRKビル4F　☎（03)3813－7910㈹
［ロンドン事務所］35 MACREADY HOUSE, 75 CRAWFORD STREET, LONDON W1H 5FJ U. K.

テーマ

21世紀の攻めの人事戦略の発動へ。強力な活力形成へのカギをにぎる焦眉の課題―賃金問題の解明と新たなシステムの開発。持ち株会社の解禁、ストックオプションの一般化を踏まえた国際競争力ある日本の仕組みをどう構築するか。根底からの戦略化構想。

### ◆プログラムご案内◆

**セッションⅠ　分配構造転換を突き進める力**
13:15～14:35

1. 動き出した企業の新人事制度の意義とその先
2. 収益水準・国際競争力基準と日本産業の位置
3. 労働市場―交錯する問題群の構造化
4. 個人の選択力および生活圏拡大がもたらす影響
5. 迫られる新局面―産業、企業における人事ビッグバン
6. 日本人の給与水準は高すぎるのか
7. 2007年、ビジネスマンの所得仮説からの検討
8. 企業発展戦略と戦略賃金

〈コーヒーブレイク〉休憩5分

**セッションⅡ　討議―我々は創造する**
14:40～15:20

●セッションⅠの内容についての質疑と問題をめぐる討議

※参加者の方の積極的な反論・質疑を希望します。特別なテーマについてのご希望も、できるだけお受け致します。

**セッションⅢ　グローバルな競争力システムを創る**
15:20～15:50

1. 要素別構造―5分割モデル、3分割モデル
2. 絶対水準―日本に必要なもの、企業に必要なもの
3. 戦略報酬資源の確保―ダイナミズムの保持
4. 業績評価と配置システム改革のすすめ方
5. ストックオプション導入のおさえどころ
6. 補強システム―戦略的教育の役割

※15：50から、出席された方々のお名刺交換の時間をお取り致しますので、お名刺をご用意下さい。16：00終了。

### ◆全体の重点となる事項◆

- 企業創造力、組織発展力形成のため、人と報酬問題の掘り下げ
- 個別の問題を全体構造に集結し、戦略的な展開を計るためのアプローチ
- 21世紀の発展戦略とグローバルな人材活用の視点から、問題をとらえなおす

### ◆講 師 紹 介◆

**大島（おおしま） 和義（かずよし）**　現研上級主任研究員。上場企業、中堅企業の長期戦略、経営政策の立案、新事業開発、組織・人事制度の開発、ならびに市場調査、商品開発、業務改善等のプロジェクトの指導、経営幹部および社員の教育研修の実践歴多数。主業務の他に、東京電機大学講師（経営学講座）を務めた。労働省の人材開発プロジェクトに委員として参加。

**現研プロフィール**　昭和40年、現所長鈴木成裕により設立。日本の産業・企業の当面する諸問題の解決、将来の最適な行動方向の発見、必要な技術・システム・方法の開発指導を通じて、ひろく社会・企業に貢献することを目的として一貫して活動。主として、上場企業、新独立中堅企業、官公庁を対象にコンサルティング、教育研修、システム開発、プロジェクト指導等を推進。